

令和5年度 第1回九州地区子ども会推進研究会（報告）



指定都市子ども会推進研究委員・熊本市子協YL：高森 誠

令和6年2月11日（日）13：30～16：30 福岡リーセントホテルクリスタル ルームで、第1回九州地区子ども会推進研究会が開催されました。

参加者は、九州各地から21名で熊本市子ども会育成協議会からは1名でした。

【内容概略】司会 九州地区未来委員

- 1 開会：九州地区未来委員
- 2 挨拶：九州地区子ども会育成連絡協議会会長
- 3 各県推進委員の自己紹介・各県の近況報告
- 4 議題

(1) 全国推進部会の報告・総括的指導者について（前半）

①総括的指導者について

→子ども会地域推進コーディネーターへ名称の変更。

求める姿として、

- ・子ども会活動の発展に寄与する
- ・行政や企業などと連携ができる 等

②総括的指導者の認定講座について

・全子連が主催する研修（2泊3日+1泊2日）+県子連（10時間程度）での演習

・想定する参加者は、リーダー経験のある30代前後、推進部会委員 等

→現在、内容は検討中のため、変更の可能性あり。

(2) 全子連の近況について

①放課後育成クラブの保険（放課後安心プランR6年度版）について

・都道府県・市区町村を訪問し、説明を行っている。

②総括的指導者について

・名称を変えようとしている背景について

・認定講座の枠組みを検討中であることについて

(3) 全国推進部会の報告・総括的指導者について（後半）

①グループ協議

・総括的指導者の認定講座について期待することと課題について話し合う。

②まとめ

・各班で広用紙にまとめる。

5 閉会

今回の研究会では、全子連の山本常務理事が、「ユース・リーダーは、ジュニア・リーダーの育成ではなく、地域子ども会や大人の方（行政とのやりとり）に目を向けてほしい。」と言われていました。子ども会は、地域一番の社会教育団体とうたっているのです。各団体との調整や地域の組織との調整をすることで、子ども会がより良いものになるように、そして子どもたちのために何ができるか考えてほしいとのことでした。



